

南部梅林 (みなべ町)

南部川に沿って広がるなだらかな山の斜面に見渡す限りの梅林が続いて います。『一目百万本、香り十里』と称される程、名実ともに日本一を誇る南 部梅林です。白く優しい色味が山一面を彩る春を迎えると、毎年大勢の観光 客が訪れ、メジロやウグイスの美しい歌声と共に賑わっています。

CONTENTS

- 1. 知事メッセージ····· P1
- 2. 和歌山県政トピックス・・P2~P10
- 3. お知らせ······ P11~P15
- 4. ふるさと歳時記·····P16~P17



世界

世界農業遺産認定、「世界津波の日」制定、世界遺産「紀伊山地の霊場と参詣道」追加登録、世界(ワールド)マスターズゲームズ関西開催地決定、世界からの観光客(インバウンド客)急増...と 2016 年は、ここ和歌山も世界との関係で、多くのことがありました。これらはすべて、和歌山に力を与えてくれるような、いい話ばかりで、今後我々はこのようなチャンスをどう生かして、本当の自分たちの繁栄と幸せに結びつけていくかが問われています。

和歌山県でどんな産業に従事していようとも、今やその産業の世界における位置取りが常に問われていて、日本だけを考えると安泰と思っていても、国際競争力がないと苦しくなるし、納入先が国内なので関係ないと思っている企業もその納入先が国際的な競争の中で影響を受けたら、その影響は直ちにこちらに響いてきます。でも逆に、世界は広いですし、日本以上に発展していますから、自らの市場が世界の中で一挙に拡大することもいくらでもあり得ることです。農林水産業の世界でも同様です。特に途上国はもちろん、欧米諸国においても、メイド・イン・ジャパンに対する信奉、特に豪華で美味で安全な日本の食品、農産物、水産物に対する信奉は著しいものがあるのですから、このチャンスを生かさない手はありません。

私や県庁の職員が業界の人をお誘いして世界中にセールスに飛び回るのもそういう背景があります。また、これからは世界に通用する人を育てていかねばなりません。一番いけないのは、外国や外国人というと尻込みをすることです。積極的に対応していれば人は育っていきます。さらにそこからもう一段と進めて積極的に世界に通用する若い人を育てていかないといけません。

県庁も、語学の能力もあって世界に飛び出せるような若手をどんどん養成してきました。学校教育にも国際化の要素をどんどん取り入れています。アジア・オセアニア高校生フォーラムで世界中の高校生を呼んで和歌山の高校生と交流をしてもらっているのもその一例です。

1/31 知事室にて

今月の和歌山県政トピックス

* 最近の県政の動きや県内の話題などをピックアップしてお届けします。

●南海トラフ地震からの「事前復興計画」策定に向けた取組がスタート!

南海トラフ地震は、今後30年以内に70%程 度の確率で発生すると予測されています。このこ とは、ご承知の方も多いと思います。

発生すれば、極めて甚大な被害が想定されます が、本県では、一人の犠牲者も出さない「災害に よる犠牲者ゼロ」を実現するための防災・減災対 策を最優先で実行しています。

人命救助が終われば、次に早期復旧です。これ についても、紀伊半島大水害の経験から、あらか



じめ災害時緊急機動支援隊や災害廃棄物処理支援要員、住家被害認定などのチームを編成 していて、早期の被災市町村支援のための体制を整えています。

そして、復興です。過去の大災害の事例から、急いで復興しないと被災地の人々の立ち 上がろうという気持ちが萎えてきてしまい、地域活力が失われてしまいます。また、現実 に起こってから考えて住民の合意を得ようとしても、なかなかうまく進まないことも考え られます。揉めることもあるかもしれません。それでは時間だけが無駄に経ってしまい、 復興が遅れてしまいます。

そこで、東日本大震災の事象から、いろんな問 題点や復興の手段などについて、現実にどういう 点に気をつけたらよいのか、また、どんな風にや っていったらいいのかを市町村の皆さんとも一緒 になって検討し、市町村の「事前復興計画」策定 の指針となる統一手法のマニュアルを作ることに しました。

全国の自治体では、すでに事前復興計画を策定



挨拶をする仁坂知事

している事例はありますが、市町村とともに県が中心となって取り組むのは全国初です。

1月19日、第1回目となる研究会を開催し、研究会の委員や市町村長等をはじめ約1 00名の参加のもと、意見や助言をいただきました。

委員には、都市計画や防災などの専門家や、東日本大震災からの復興に精通された実務 家の方々に就任いただくとともに、オブザーバーとして復興庁、農林水産省や国土交通省 からも出席いただきました。

今後、この研究会で検討を重ね、平成29年度中に策定したいと思っています。

●平成33年度 第36回国民文化祭の開催地に内定!

国内最大の文化の祭典である「国民文化祭」が、 平成33年度に本県で初めて開催されることが 内定し、1月17日、文化庁において、宮田亮平 文化庁長官から仁坂知事に内定書が交付されま した。

国民文化祭は、昭和61年から毎年度開催されていて「文化の国体(国民体育大会)」と言われています。

文化活動を行っているさまざまな団体が全国 規模で発表、競演、交流することで、文化活動へ



1/17 内定書交付式にて

の参加意欲と新たな芸能・文化の創造を促します。また、地域固有の文化を全国発信する ことで、地域の活性化・発展にも繋がります。

本県では、国体の時のように全県挙げて盛り上げていこうと、開催に向けての第一歩として、わかやま文化芸術協議会を設立するとともに、広く県民の方々にも知っていただくために、3月18日には国民文化祭キックオフイベントを開催することにしました。

実は、開催年の平成33年の夏には、「第45回全国高等学校総合文化祭」が開催されることが既に決定しています。そして、秋には今回内定した「国民文化祭・わかやま2021(仮称)」と「第21回全国障害者芸術・文化祭」の開催となります。

こうした文化祭が同じ年に開催されるのは、全国で初めてです。

奇しくも、2015年の、全国高等学校総合体育大会、国民体育大会、全国障害者スポーツ大会と同じです。

和歌山県中がみんなで盛り上がった国体と同じように、2021年は文化で盛り上がりたいと思っています。

国民文化祭キックオフイベント

- (1) 日 時 平成29年3月18日(土) 13:30~16:00(予定)
- (2)場所和歌山県民文化会館大ホール
- (3) 内容 ◆基調講演/文化庁文化部長 内丸幸喜
 - ◆文化団体オンステージ/県内文化団体による歌や踊りのステージを披露 出演団体:和歌山県民謡連合会、和歌山児童合唱団、HOMIES

●初開催!!和歌山県の人と自然をつなぐシンポジウム

本県は、緑豊かな山々、清らかな川、変化に富んだ海岸線、 そこに育まれた多種多様な生態系といった、豊かな自然環境が 形成され、私たちはこれらから有形無形の恵みを享受し暮らし てきました。

しかし近年、過疎化、少子高齢化の進展による地域の荒廃や、 都市近郊での開発による里地里山の減少などにより、生態系は もちろん、私たちの生活にも影響が及んでいます。

このような中、県では生物多様性を持続可能なかたちで維持していくため、平成28年3月に「生物多様性和歌山戦略」を 策定し、諸施策を進めています。

この施策の1つとして、人と自然の共生のあり方や、生物多様性維持の重要性を、県民の皆さんに広く知っていただくため、1月9日、和歌山県民文化会館(和歌山市)で「和歌山県の人と自然をつなぐシンポジウム」を開催し、300名もの方々に参加をいただきました。

シンポジウムでは、先ずテーマ講演として、植物学の第一人者である岩槻邦男東京大学名誉教授から「生物多様性のいまを語る」と題し、お話しをいただきました。講演の後、地元の中学生から岩槻名誉教授への質問コーナーもあり、中学生の視点からの興味深い質問が数多く出され、大いに盛り上がりました。

続いて、和歌山県立向陽中学校の理科部の皆さんから「孟子不動谷生物多様性活性化プロジェクト」についての報告があり、日頃から熱心に続けている



平成28年4月



講演をする岩槻邦男氏



パネルディスカッションの様子

観察や研究の成果が発表されました。また、大浦由美和歌山大学観光学部教授やネイチャーフォトグラファーの内山りゅうさんなどによる、自然と人のつながりについてのトークセッションも行われました。最後に、本県出身で「生物多様性和歌山戦略」の策定にも関わられた、武内和彦東京大学国際高等研究所教授から、今後に向けてのコメントをいただき、大変内容の濃い有意義なシンポジウムとなりました。

県では、今後も毎年同様のシンポジウムを開催し、引き続き人と自然の良好な関係について考えていきます。

●ふるさと祭り東京2017に「わかやま紀州館」が出展!

県では、首都圏の方を中心に和歌山の"食"をPRし販売促進につなげようと、1月8日(日)~15日(日)の9日間、日本の"まつり"と"食"が集う、東京ドーム・ふるさと祭り東京2017(ふるさと祭り東京実行委員会主催)に「わかやま紀州館」を出展しました。

このイベントは9回目の開催で、本県は8回連続の出展となります。



会場の様子

今回は、居酒屋ゾーン(実演販売)とお土産ゾーンのコンセプトのもと、会場内で飲食できる県産品の販売を充実させ、お酒、梅干し、果実加工品など、自慢の逸品を販売・PRしました。また、紀の国みかんどりを使った唐揚げや紀州シトラスハイボールが、初登場しました。

また、開催期間中、わかやま紀州館ブースに訪れた 方々におみくじ抽選の参加券が付いたチラシを配布し、 当選された方には、ブース内の商品をプレゼントしまし た。さらに、ふるさとステージでは、「おいしい、健康 わかやま」をテーマに、クイズ形式のステージイベント を行い、県産品をPRしました。

そのほか、世界農業遺産「みなべ・田辺の梅システム」



賑わいを見せる紀州館ブース

をPRするジオラマの展示も行うなど、9日間で40万人以上が来場する中、「わかやま紀州館」は人波が絶えず、通路にも人があふれる大盛況で、多くの方々の熱気に包まれていました。

県産品は、以下のホームページから購入いただくことができます。

○ふるさと和歌山わいわい市場ヤフーショッピング店 http://store.shopping.yahoo.co.jp/waiwai071700/



盛り上がったステージ

《出展事業者一覧》

事業者名	主な出展商品	
株式会社生産者直売のれん会	紀州シトラスハイボール	
まんぷくフードサービス 株式会社	紀州うめどりの唐揚げ	
平和酒造 株式会社	日本酒・ビール	
有田川町観光協会	みかんジュース、山椒	
北畑商店	寿司(笹、鯖、さんま)	
株式会社 雑治商店	紀の国みかんどりからあげ	
紀州農業協同組合	tomato-ume	
紀北川上農業協同組合	スカッと柿酢、あんぽ柿	
株式会社 福菱	かげろう、柚もなか	
株式会社 伊藤農園	100%ピュアジュースみかんしぼり	
森庄商店	ふるさとの梅ぼし	
株式会社 酒のかまくら	梅酒・みかん酒	

●移住担当職員「ワンストップパーソン」県内全市町村に配置!

本県では、平成18年度から、市町村や民間団体(企業等)と連携して、移住促進による地域の活性化に取り組んでいます。

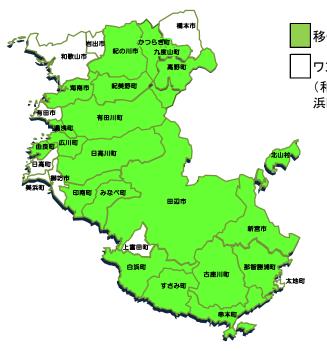
これまで、過疎市町村を中心に移住担当職員「ワンストップパーソン」をおき、移住希望者のくらしやしごと、住まいなど、様々な相談に対応し、また地域案内や空き家紹介などを行ってきました。

そして、このたび和歌山市など9市町にも配置されたことで、県内全市町村が網羅されました。

また、「ワンストップパーソン」と、地域住民で組織された移住者の「受入協議会」の両方を設置し、いわゆる「和歌山方式」により移住者を受け入れる「移住推進市町村」についても、従来あった18市町村に、新たに海南市、紀の川市、みなべ町の3市町が加わりました。

この「移住推進市町村」では、両者が協働することにより、移住希望者が実際に移住するまでの支援から移住後のサポートまで手厚くフォローしています。

これからも、県と市町村が一体となり、移住の相談や情報発信を行い移住推進に取り組みます。



|移住推進市町村(ワンストップ+協議会)

」ワンストップパーソン設置市町村 (和歌山市・橋本市・有田市・御坊市・岩出市・美 浜町・日高町・上富田町・太地町)

[参考]

(移住推進市町村への移住実績)

H28年度(12月末時点)69世帯116人 H18年度からの累計 691世帯1,257人 (移住世帯主の年代)

- ①30代(31.1%)、②60代以上(24.2%)、
- ③40代 (16.4%)、④50代 (14.9%)、
- ⑤20代以下(13.5%)

●「企業の森」シンポジウム i n O S A K A を開催しました!

平成14年から全国に先駆けて取組を行ってきた「企業の森」事業が、15年を迎えました。

この事業は、企業の社会・環境貢献活動と森林保全活動をマッチさせた活動です。

今日までに75の企業や団体が、県内の82か所約270haに及ぶ森林で、植栽や下刈り、間伐などの保全活動を展開しています。また、地域住民との交流も積極的に行われています。

今回、事業の趣旨や制度、これまでの活動成果等を広く知ってもらい、今後さらに多くの企業の方々の参画につなげようと、「企業の森」シンポジウムを1月18日にリーガロイヤルNCB(大阪市北区)で開催しました。

シンポジウムでは、仁坂知事から事業に関する説明と参画への呼びかけを行いました。また、実際に参画され活動していただいている企業・団体を代表して、パナソニック株式会社エコソリューションズ社の伊藤和彦専務から活動内容などについて、続いて活動をサポートしている龍神村森林組合長、活動地の田辺市長に、それぞれのお立場からお話をいただきました。



熱心に耳を傾ける参加者



事業の趣旨について説明

翌日の1月19日には現地視察を行い、田辺市所在の「企業の森」活動地をご覧いただきました。

今回のシンポジウムをきっかけとして、多くの企業・団体の方々に参画していただくよう、引き続き積極的に働きかけを行っていきます。

●和歌山県・徳島県・堺市 共同でシンポジウム「国土の強靱化と交通インフラ」を開催!

日本の国土軸は、現在、東京から東海道、山陽道を経由するルートのみです。全てがここに集中していると何か起こったときに、日本の動脈がガタガタになります。

そうしたことにならないようにするためには別の代替ルートが必要であり、新幹線ならば 四国新幹線、さらには、同様のルートを経由する高速道路も必要と考えます。

四国新幹線については、旧運輸省(国土交通省)が昭和48年に基本計画に盛り込んだ ものですが、景気の低迷に伴い公共工事が縮小されるとともに議論が下火となっていきま した。大阪市を起点に、徳島、高松、松山の各市付近を経由し、大分市に至るルートです。

今月の和歌山県政トピックス

ただし、徳島から大阪に繋がるコースについては 決められておらず、そこを淡路島から友ヶ島という 紀淡海峡を経由し和歌山に渡れば、本県は様々なメ リットが得られます。

平成25年9月に仁坂知事が会長となり、「関空・ 紀淡・四国高速交通インフラ期成協議会」(大阪府 や徳島県など10府県で構成)を設立し、東京や大



重要性・必要性について説明

阪などで関西国際空港への超高速鉄道、四国新幹線、紀淡海峡ルートの早期実現に向け機 運醸成を図るためのシンポジウムをこれまでも開催してきました。

そしてこの度、和歌山県・徳島県・堺市が共同で、シンポジウム『国土の強靱化と交通インフラ 〜新たな国土軸の創造、紀淡海峡ルート、四国新幹線を考える〜』を、1月30日にサンスクエア堺サンスクエアホール(大阪府堺市)において開催しました。

当日は約410名の参加があり、紀淡海峡ルートや広域交通インフラ整備への関心の高さがうかがえました。

『関空新幹線と紀淡海峡ルートの早期実現を』と題した基調講演では、内閣官房参与・京都大学大学院工学研究科教授の藤井聡氏が、「インフラ整備を積極的に進めた方が地方、そして国の発展につながる。大阪都心から関西国際空港、紀淡海峡を経て四国に至る新幹線の整備を進めるべきだ。」と講演されました。

続いて、パネルディスカッションでは、藤井氏がコーディネーターとなって、『関西の未来をつなぐ広域交通インフラの整備』をテーマに、関西エアポート株式会社代表取締役社長の山谷佳之氏、徳島県知事の飯泉嘉門氏、堺市長の竹山修身氏と仁坂知事の4人のパネリストが、関西・四国各地域の交通インフラの現状や今後について様々な意見を交わしました。

県としては、関係する自治体や経済団体等と協力しながら、引き続き、高速交通インフラの整備や新たな国土軸の必要性を強く国に訴え、実現に向けて取り組んでまいります。

●小冊子『先人たちが残してくれた「災害の記憶」を未来に伝えるⅢ』の配布

和歌山県立博物館では、平成23年9月の紀伊半島大水害の教訓から、災害時に文化財のレスキューが必要であることを広く一般の方々に知ってもらう取組や、地域に残る「災害の記憶」を伝える記念碑や古文書などの調査を行い、その成果の報告をフォーラムや現地学習会を開催して行ってきました。

そして、平成26年度からは、文化庁の文化芸術振興費補助金を 得て、和歌山県教育庁文化遺産課・和歌山県立文書館と連携し、県



内外の歴史研究者や地域住民の方々、市町村教育委員会の協力のもと、地域に眠る「災害の記憶」と文化遺産を発掘・共有・継承する

事業(全体事業名「和歌山県の核となる新時代の博物館づくり事業」)に取り組んできました。この事業の調査成果を多くの方々に知っていただくため、毎年、小冊子を作成しています。

このたび、3冊目となる小冊子「先人たちが残してくれた「災害の記憶」を未来に伝えるⅢ」を作成しました。

由良町と印南町での調査成果を紹介する内容で、対象地域の2町の住民の方には、無料で全戸配布します。また、博物館にご来館され、ご希望いただいた方にも無料で提供します。



併せて、印南町と由良町で現地学習会「歴史から学ぶ防災2016」を行う予定です。 これから起こりうる災害に対して、県民の皆さんが自らの生命と財産(文化財を含む) を守っていく活動に繋げていただけるよう、今後も本事業を継続してまいります。

なおこの小冊子は、これまで2冊発行されていますが、Iは「御坊市・美浜町・日高川町・那智勝浦町」、Ⅱは「すさみ町・串本町・太地町」について記載しています。

それぞれの冊子の内容については、和歌山県立博物館のホームページからダウンロード することができますので、ぜひご覧ください。

博物館アドレス: http://www.hakubutu.wakayama-c.ed.jp/





安政南海地震津波の記憶 かめや板壁書き置き (印南町教育委員会蔵)

●世界農業遺産「みなべ・田辺の梅システム」ロゴマークが決定

皆様ご存じのとおり、「みなべ・田辺の梅システム」が、一昨年の12月に「世界農業遺産」に認定されました。

世界農業遺産 (GIAHS: ジアス Globally Important Agricultural Heritage Systems) は、社会や環境に適応しながら何世代にもわたり発達し、形づくられてきた農業上の土地利用、伝統的な農業とそれに



今月の和歌山県政トピックス

関わって育まれた文化、景観、生物多様性に富んだ世界的に重要な地域を次世代へ継承することを目的に、国連食糧農業機関(FAO)が2002年から開始したプログラムです。

認定後、世界農業遺産「みなべ・田辺の梅システム」を広く知ってもらうため、県と地域が一体となって様々な取組をしてきましたが、このたび、統一的なPR活動を実施するためロゴマークを定めました。

ロゴマークは、梅の実と花、ミツバチを組合せ、デザインしたものとなっています。 3 本の波は、上から順にグリーンは薪炭林の山を、ブラックは製炭を、ブルーは川を意味し、 流れ広がるイメージで世界農業遺産「みなべ・田辺の梅システム」の振興・発展をシンボ ライズしています。

今後は、パンフレット、ホームページ等の広報物や、みなべ・田辺地域で生産されている農林水産物、土産品、加工品に使用し、「みなべ・田辺の梅システム」の認知度向上を図り、さらなる梅の販路拡大や観光客誘致につなげてまいります。

※ロゴマークの使用については、事前の申請・承認が必要となります。

詳細は、下記のリンク先をご覧下さい。 https://www.giahs-minabetanabe.jp/topic/837/ 申請は、みなべ町うめ課、田辺市梅振興室、和歌山県農林水産総務課で受付しています。

平成29年近畿連合和歌山県人会「新年互礼会」が開催されました

1月22日、「平成29年近畿連合和歌山県人会新年 互礼会」が、ホテルアゴーラリージェンシー堺(大阪府 堺市)において、京都・大阪・神戸・堺の県人会会員な ど約100名出席のもと、盛大に開催されました。

今回の幹事を務められた堺和歌山県人会からは、欠席 の亀谷会長に代わり会計監査の曽根政美氏が挨拶され、 「これからも、ふるさと和歌山に誇りを持ち、どんどん アピールしていきたい」と述べられました。



挨拶をする曽根政美氏

会場内には、田辺市による物産紹介コーナーが設けられ、梅酒が振る舞われるなど和や かな互礼会となりました。

●ふるさと和歌山応援寄附(ふるさと納税)の案内

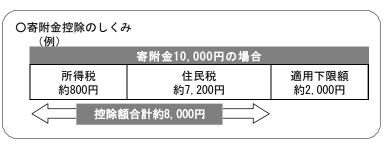
昨年9月から、より簡単な手続で御 寄附いただけるよう、ふるさと納税総 合サイト「ふるさとチョイス」 (http://www.furusato-tax.jp/)か らも寄附の申込みが行えるようになっています。

クレジットカードによる寄附の場合は、申込みとカード決済の手続が「ふるさとチョイス」のサイト上で同時に行えます。

また、1万円以上の御寄附をいただいた方には、お礼の品として、 次ページ以降に掲載しています3 8品目の中から2品をお選びいただき、お送りしています。

これらは、プレミア和歌山の事業者から特別価格で御提供いただいた梅干しや菓子類、飲料など選りすぐりの商品となっており、中には、市場価格が5千円を超えるものもあります。例えば、1万円の御寄附をいただいた場合、2品で1万円を超える商品を選ぶことができますので、大変お得にふるさと和歌山を味わっていただけます。





全額控除される寄附金額の目安

自己負担額 2,000円を超える金額が全額控除される寄附金額の 目安は右表のとおりです。

【注意】

出自老の担合

下の表はあくまでも目安としてお考えください。

単身石の場合			
給与収入	寄附金額目安		
300万円	31, 000円		
400万円	46,000円		
500万円	67, 000円		
600万円	84, 000円		
700万円	118, 000円		
800万円	141, 000円		
900万円	164, 000円		
1,000万円	188, 000円		
1,500万円	394, 000円		
2,000万円	572, 000円		

<u> 夫婦、子 2.</u>	人の場合	
給与収入	寄附金額目安	
300万円	4, 000円	
400万円	17, 000円	
500万円	33, 000円	
600万円	53, 000円	
700万円	75, 000円	
800万円	109,000円	
900万円	132, 000円	
1,000万円	157, 000円	
1,500万円	355, 000円	
2,000万円	532, 000円	

なお、御寄附をいただいた場合

の寄附金控除は、所得税については平成29年の税額から、住民税については平成30年 の税額からの控除となります。

お礼の品は、年度内(4月から翌年3月)にお一人様1回限りとなっています。本年度 御寄附されていない方は、是非この機会に、ふるさと和歌山応援寄附により、和歌山県が 誇る優良産品(プレミア和歌山)を御堪能いただきますとともに、引き続き和歌山県を応援 してくださいますよう、よろしくお願いいたします。

2品お選びいただけます!

お礼の品-

紀州五代梅の夢想 五代梅・こんぶ梅 各5粒 -番人気の五代梅の大粒個包装とこ んぶ梅の個包装 計10粒です。木箱

に入ったギフトの最適商品です。

2

幸いろいろ 幸梅漬・しそかつお梅 各400g 人気の幸梅漬としそかつお梅(南高 梅)のセットです。

幸梅漬ははちみつ入りのうす塩風味 で「池本」秘伝の美味しさです。 しそかつお梅はしそとかつおぶしで あっさりとまろやかな仕立てです。



3

熊野古道を訪ねて はちみつ味(塩分約8%) 500g 紀州産の南高梅を国産蜂蜜で漬け 込みました。梅の酸味と蜂蜜の甘さ が絶妙です。

【(株)東農園】

【(株)池本商店】

【(株)いなみの里梅園】

紀州五十五万石木箱 550g 木箱入り

当社独自の製法で、こんぶのお出汁 で丹念にまろやかな味わいに仕上げ た逸品です。



みなベセット 福寿梅250g·永遠250g 梅黒酢290ml

紀州南高梅のA級品を使用し当社人 気NO.1のふくじゅ梅250g、はちみつ で漬け込んだ永遠250g。黒酢に自社 <熟した南高梅をたっぷり使い、風味 農園で収穫した南高梅を漬け込んだ 梅黒酢は水で3~5倍 に薄めて飲んでください。



百花一粒 まろの梅 500g なんこううめジャム 200g×2本 紀州産南高梅を塩分7%のうす塩味 に仕上げたあまずっぱい梅干と黄色 豊かに仕上げた梅ジャムのセットで

【河本食品(株)】

【(株)紀州本庄うめよし】

【紀南農業協同組合】



紀州南高梅 夢葵 彩の舞 はちみつ梅(塩分約8%)・しそ漬け梅 (塩分約14%)昆布包み梅(塩分約 8%)・桜葉包み梅(塩分約8%) 各4

紀州南高梅を使用し、こだわりの4つ の味わいの梅干しに仕上げました。 甘さ・しょっぱさ・香り・旨味・食感・色 彩等多彩な梅の味わいをお楽しみく ださい。



はちみつ仕立て「極」 大粒(4L)の梅干し 12粒

1粒1粒心をこめて包まれた大粒の梅 干は、すっぱさを抑えたまろやかな



紀州みなべ南高梅 雪どけ 800g(塩分8%)

味。ジューシーな梅の果肉とはちみつ の甘さが互いを引き立てます。

環境にやさしい農法に取り組み、完 熟南高梅を使用し製造から販売にい たるまで自社で行い、安心・安全な 商品作りを行っております。雪どけ は、甘口で食べやすく、お子様からこ 年配の方まで幅広く愛されており、ギ フト商品としても大変喜ばれておりま す。

【(株)勝僖梅】

【ふたばの梅干】

【(株)紀和農園プロダクツ】

10

11



紀州南高梅 不動の梅 梅干U(うす塩味) 850g

紀州南高梅の中でも、大粒で特に良 質な梅干のみを使用し、当店一番人 気の「うす塩」に仕上げました。梅干 本来の味わいと程よい甘みで、創業 以来、幅広い世代の皆さまにに支持 されています。この機会にぜひご賞 味ください。



自慢の梅干 2種 白龍梅(塩分約12%)

和み梅(塩分約5%) 各430g 自家梅園産南高梅を大切に育て漬 け込みました。白龍梅は、梅本来の 味が生きた上品なうす塩の梅干。ご 飯によく合います。和み梅は、蜂蜜を たっぷり使ったかなり甘口の梅干。お 茶請けにもビッタリです。どちらも特大 粒の果肉まで柔らかい梅の実です。



100%ピュアジュース

180ml入

みかん4本、きよみ・はっさく各3本 和歌山県産無添加ストレートジュー ス。味が濃く、のどごしスッキリ。3種と もモンドセレクション受賞。世界が認 めた味をぜひご賞味ください。

【(株)不動農園】

【横山食品(株)】

【(株)伊藤農園】

14



13

大師の水 500ml 24本

この「大師の水」は世界遺産「紀伊山 地の霊場と参詣道」として名高い高 野山のふもとで汲み上げた綺麗な水 です。「大師の水」は軟水(硬度41 m g/L)で、日本茶、紅茶、珈琲、ウイス キーの水割りに好相性です。



なかよし柚香ちゃん

柚香5ゃん 160ml 10本 はちみつ柚香ちゃん160ml 10本 すっきりタイプのストレートドリンク「柚 糖度12度以上に仕上げた、100%有 香ちゃん」とはちみつ入りの甘い「は ちみつ柚香ちゃん」を詰合せました。



15

味一しぼり詰め合わせ 味一しぼり720ml・黄金ジャム300g

味一ジュレ150g 2本 田みかんジュース「味一しぼり」と、・ 度食べたら癖になる濃厚みかんゼ リー「味ージュレ」、さらになめらかな 舌触りのジャム「黄金ジャム」3品セッ

トです。早和果樹園自慢の詰め合わ せです。

【紀州紀文会(有)】【農事組合法人 古座川ゆず平井の里】

【(株)早和果樹園】 18



16

Wakayama Ginger Ale アソートセット

生姜丸しぼり Wakavama Ginger Ale 梅ひと雫 Wakayama Ginger Ale 各6本 化粧箱入

和歌山ご当地ジュースWakayama Ginger Aleです。2種類の味を楽しめ る贅沢なアソートセットです。



牛姜ちっぷす詰合せ 50g 6袋

全国でも有数の生産量を誇る和歌山 産の生姜。そのなかから厳選された 生姜を、一枚ずつ丁寧に手作業で造 りあげた逸品です。



天狗力餅 20個

表千家の茶会にも使われた銘品「天 狗力餅」は、北海道十勝産小豆を 使った漉しあんを、求肥餅でつつんで います。ふ焼き煎餅で挟んでお召し 上がりください。

【わかやま農業協同組合】

【カフェモコ】

【菓匠 錦花堂】

19

くろさわ牧場のアイスクリーム

ミルク 90ml 8個 和歌山の海をのぞむ高原で、1年中 のびのびと放牧で牛を飼育している 黒沢牧場。日本ではとっても珍しい 「周年放牧」のHAPPYな牛たちの搾 りたて生乳を使ってアイスクリームを 牧場内で一つひとつ手づくりしていま す。



20

まるごと田村みかんゼリーセット

94g 12個 和歌山県有田地域のブランドみかん 「田村みかん」を使ったゼリーです。 やわらかな弾力の果肉はジューシー で、豊かな甘みが特徴です。



紀州銘菓かげろう・柚もなかセット

かげろう20個・柚もなか21個 口に入れた瞬間ほろりと溶ける優し い銘菓「かげろう」と、自然の風味を 損なわぬように伝統の技法で炊き上 げた柚あんが特徴の「柚もなか」は 数々の賞を受賞し紀州銘菓としてご 愛顧頂いております。

【農事組合法人 黒沢牧場】

22

【(株)小南農園】

【(株)福菱】

23

フルーツコンポートセット

コンポート丸ごと温州みかん350g コンポート房ごとはっさく350g わかやまポンチ140g

和歌山県産のフルーツを使用し、甘 すぎないジュレでコンポートに仕上げ いをお楽しみいただけます。



柚梅(ゆうばい)セット

古城梅10ヶ・むろの柚10ヶ



本竹皮包み羊羹セット 塩羊羹·柚子羊羹 各1本

紀州特産の梅・柚子を形どった一口 |羊羹です。古城梅には天然しそ・梅 ました。フルーツの自然な甘みと味わ肉、むろの柚子には天然ゆずを入れ ています。文左の郷土菓子は種々の 材料が良く調和を保ちながらかもし出めて丁寧にお作りいたしております。 味です。

紅葉屋本舗の羊羹は「美味しい」「安 全」「安心」「自然」を貫き、添加物は -切使用せず厳選された素材だけを 使用し、一本一本職人の手で真心込 すほのぼのとした、手作りならではの 外はパリッと中身はしっかりの昔なが らの羊羹2本セットです。

【(株)ふみこ農園】

【文左】

【紅葉屋本舗】

25

26

27



銀麟の輝 詰合セット

釜揚げしらす260g

ちりめん山椒240g 化粧箱入り 新鮮で良質なしらすを新鮮なまま、高 |紀州では江戸時代から南蛮国より伝 |太地港で水揚げされた近海産の鯨を 温の厚釜で躍らせるように釜ゆでし た「釜揚げしらす」。「ちりめん山椒」 は、有田川町清水産のぶどう山椒と 湯浅の香り高い豊かな醤油を使用。 丹精込めて丁寧に炊き上げ、甘さを 控えた上品な一品に仕上げました。



紀州名産 なんば焼 300g 3枚

化粧箱入り

わる焼き蒲鉾です。近海で獲れた魚 |を主原料に、「すり身」にして昔ながら|仕上げました。 の製法で丹念に焼き上げており、身 は白く弾力があり、加えて魚の素材 を生かしたまろやかな味が格別で す。



鯨大和煮セット 200g 3個

|使用し、甘辛く昔なつかしい味わいに

【まるとも海産】

【西山蒲鉾店】

【(有)カネヨシ由谷水産】

紀州勝浦まぐろCAN(マグロ経済学シリーズ) まぐろ水煮90g 3缶 まぐろオイル漬け 90g 2缶 まぐろオイル漬け 180g 3缶 まぐろの町、那智勝浦発!!紀州勝 浦産生まぐろ(ビンナガマグロ)を使 用し、新鮮なままで身をさばいて缶詰 にすることで独自の食感と味わいの ある缶詰が出来ました。



紀州あせ葉寿司 儲14個

紀州には全国に名産と知られる「南 高梅」があります。その味わい、まろ やかな南高梅を使用し、また魚は近 海ものを厳選し艶やかに炊き上げた 寿司飯をあせの葉(イネ科の植物)で -つ一つ丁寧に手包みました。



イノブタ ハム・ウインナーセット チョリソウィンナー・あらびきウィン ナー・モモハム・ホワイトウィンナー 各1個

イノブタ「イブの恵み」と自社農場で生 昭和15年、先代が和歌山市高松で 産した新たなイノブタ「イブ美豚」の食 始めた屋台店が発祥。コクがあるの ベ比ベセットです。

34



和歌山 丸高中華そば 丸高中華そば3食入 2個 4食入 1個

に、さっぱりとした味に仕上げました。

【勝浦漁業協同組合】

33

【(株)笹一】

【(株)イブファーム】

【(有)柏木製麺所】

35



金山寺味噌 330g折入り 2個 450gタル入り 1個 和歌山県に古くから伝承されてきた、 姜、しそを混合した、野菜たっぷりな

「そのまま食べるお味噌」です。



昔造り紀州金山寺味噌 600g 2個

純国産の精選した米、大麦、大豆を 米、はだか麦、大豆、白瓜、茄子、生 赤穂のにがり塩で仕込み、明治39年 の創業以来変わらぬ製法でうり・な す・生姜・しそとともに半年間熟成しま した。



湯浅醤油詰合せ 手作り醤油生醤油濁り醤 720ml 1本 浅たまり900ml 1本

歴史的な背景を忠実に再現した本醸|南紀熊野灘の海水を汲み上げ、釜で 造生醤油濁り醤720mlと松材の薪で 真正銘手づくり湯浅醤油2本セット詰 合せです。



熊野の塩セット 黒潮・梅塩・ゆず塩 各2個 炭塩 1個

煮詰めて天日干しで仕上げた本格的 火入れした手づくり醤油900mlとの正 な手づくり塩です。色々な味をご賞味 下さい。

【川善味噌(株)】

【(株)やまだ】

【(株)角長】

【熊野黒潮本舗】



大吟醸 「熊楠」 720ml 創業者の息子である南方熊楠を記念「山田錦」と「雄町」を丹念に醸し、穏 して製造しました。ふくよかな味と香りやかな吟醸香と、やわらかにふくらむ をお楽しみください。



純米吟醸「紀伊国屋文左衛門

1.8L 化粧箱入り です。



有田みかんスパークリングワインセット みかんシュワッ酒330ml 6本 みかんの本格スパークリングワイン です。有田で育った美味しいみかん 米の旨味、キレのある飲み口が特徴を原料に酵母菌で大切に育てたワイ ンをベースにスパークリングに仕上げ ました。アルコール度数も6%と飲み やすく、ポンッと開けてそのままお飲 み頂ける可愛い小瓶も魅力です。

【(株)世界一統】

【中野BC(株)】

★お問い合わせ・申込窓口★

 $\mp 640 - 8585$

和歌山市小松原通一丁目1番地 総務部総務管理局税務課 担当 西岡、嶋村、岡田 電話 073-441-2186(直通)

FAX 073-423-1192

E-mail: furusato-ouen@pref. wakayama. lg. jp

☆お問い合わせ窓口☆ $\mp 102 - 0093$

東京都千代田区平河町2-6-3 都道府県会館12階

和歌山県東京事務所 担当 宮脇

電話 03-5212-9057

FAX 03-5212-9059

イベント情報(2月11日~3月10日)

期間	行事名	場所	問い合わせ先
2/11	久野原の御田舞	有田川町·久野原岩倉神社 境内	有田川町教育委員会 0737-52-2111
2/11	水門祭	串本町・水門神社	串本町観光協会 0735-62-3171
$2/15$ $\sim 3/15$	紀州海南ひなめぐり	海南市・ 海南駅前商店街ほか	同実行委員会 080-3840-0740
2/19	市町村対抗ジュニア 駅伝競走大会	和歌山市内	県スポーツ課 073-441-3695
2/19	南の国の雪まつり	那智勝浦町・役場前	南紀くろしお商工会 0735-52-1089
/	粥占い神事	田辺市・伊作田稲荷神社	田辺観光協会 0739-26-9929
3/3	雑流 し	和歌山市・淡島神社	淡島神社 073-459-0043
3/3	紀の川流し雛	紀の川市・粉河寺	粉河ふるさとセンター 0736-73-3312
3/4	加太の桜鯛祭り	和歌山市・ 加太おさかな創庫	加太観光協会 073-459-0003
3/5	高野の火まつり	高野町・金剛峯寺前	(一社)高野山宿坊協会 0736-56-2616
/	大漁マグロ祭り	和歌山市・黒潮市場	黒潮市場 073-448-0008



紀州海南ひなめぐり

まちなかに雛人形を飾り、観光客にまち歩きを楽しんでもらうイベント。JR 海南駅、海南駅前商店街、黒江川端通りを中心に、この1か月間、海南はお雛さまが町中に飾られます。

自然 · 風物情報(2月中旬~3月上旬)

時期	自然・風物名	場所	問い合わせ先
2月中旬	梅林満開	みなべ町・	みなべ観光協会
		南部梅林、岩代大梅林	0739-74-8787
			紀州田辺観梅協会
		田辺市・紀州田辺梅林	0739-26-5300
2月下旬	ハウス栽培のモモ開花	紀の川市・桃山町	あら川の桃振興協議会
2月1旬	ハリハ栽培のてて開化		0736-66-1259
3月上旬	シロウオ漁はじまる	湯浅町・広川河口	湯浅町観光協会
			0737-63-2525
3月上旬	あまご漁解禁	田辺市・熊野川	熊野川漁協
			0735-21-4193
		古座川町・古座川	古座川漁協
			0735-72-3800
3月上旬	こも外し	和歌山市・和歌山城公園	和歌山整備企画課
3万工则			073-435-1044
3月上旬	イチゴ狩り開園	紀の川市・貴志川町	貴志川観光いちご狩り協会
			0737-64-7212
		かつらぎ町	かつらぎ町観光協会
			0736-22-0300
3月上旬	ツバキ見ごろ	紀の川市・	紀の川市観光協会
		桃源郷運動公園	0736-73-3311



シロウオ漁 (湯浅町)

毎年春先の二月中旬から三月下旬にかけて産卵のため広川に遡上(そじょう)してきたシロウオを、四つ手網といわれる特殊な網で掬(すく)い取る漁法が行われており、紀州湯浅の春を告げる風物詩となっています。

~編集後記~

寒い日が続いていますが、皆様、お元気にお過ごしでしょうか。

先月後半から、寒波が押し寄せ全国で大雪となりました。和歌山も例外ではなく、滅 多に見られない雪景色となりました。雪に慣れない和歌山では、少しの雪で交通網が混 乱するなど大変でした。皆さんがお住まいの地域はいかがでしたでしょうか。

この時期、インフルエンザが流行りますが、今年は全国的に猛威をふるっています。本県でも、1医療機関あたりの1週間の平均患者数が1月23日から1月29日の1週間で「28.16人」となり、注意報基準値である「10人」を超え、警報レベルに達する勢いです。県内の学校では、学校閉鎖となったところもあります。また、一度かかったらその年はかからないと思っていましたが、同じ型でも二度かっかた人もいるとのことです。予防するには、①外から帰ったら手洗いうがいをする、②食事をバランス良くとる、③休養・睡眠を十分にとるなど普段から体調を整える、④加湿器などで適切な湿度を保つ、といったことが大事です。皆さんも、ぜひ実践してください。

さて、トピックスでも触れましたが、本県で平成33年に「国民文化祭」が開催されることになりました。本県では、今年開催される「国際・全日本マスターズ陸上競技選手権大会」を皮切りに、「ねんりんピック」など大きなスポーツ大会が続き、平成33年には「関西ワールドマスターズゲームズ2021」も開催します。

これから、スポーツや文化の大きなイベントがひっきりなしに続きます。
ふるさと和歌山は、今後ますます盛り上がっていきますので、ご期待ください。

春はまだ少し遠く、寒い日が続きますが、くれぐれも体調にお気をつけいただき、暖かくしてお過ごしください。

知事室秘書課長 中村 一人

★「和歌山だより」Web版を和歌山県ホームページにアップしています。Web版ならではの美しい画面を楽しんでいただけますので是非御覧ください。

和歌山だよりに対するご意見・ご感想をお聞かせください。また、皆様がお持ちの和歌山に関する情報をご提供ください。今後、皆様のお声を紙面づくりに活かしていきたいと考えています。

(下記のFAX(様式自由)、E-Mail等でお願いします。)

- ■FAX 073-422-4032
- ■E-mail e0001003@pref.wakayama.lg.jp

和歌山県のホームページ

http://www.pref.wakayama.lg.jp/

ふるさと和歌山応援サイト http://www.pref.wakayama.lg.jp/prefg/furusato/

*個人情報につきましては、「和歌山だより」の発行以外の目的には、使用いたしません。



2017年(平成 29年) 2月 NO.106 和歌山県 秘書課

 $_{\bar{1}640-8585}$ 和歌山県和歌山市小松原通 1-1 TEL 073-441-2022